

## 【数と計算】

1 次の対応表について、空欄を埋めましょう。

①  $8 + 5 = 13$

②  $13 - 6 = 7$

③  $8 \times 3 = 24$

④  $3 \div 1 = 3$

⑤  $4 + 7 + 7 = 18$

⑥  $13 - 7 - 2 = 4$

⑦  $3 \times 8 \times 5 = 120$

⑧  $168 \div 7 \div 6 = 4$

2 次の容積について単位変化して空欄を埋めましょう、

①  $21 = 3 \times 7$

②  $12 = 2 \times 2 \times 3$

③  $26 = 2 \times 13$

④  $40 = 2 \times 2 \times 2 \times 5$

⑤  $56 = 2 \times 2 \times 2 \times 7$

3 次の数量を、示した単位に変換しましょう。

① 3 日 9 時間 =  時間

② 4 時間 57 分 =  分

③ 9 分 5 秒 =  秒

④ 76 時間 =  日  時間

⑤ 92 分 =  時間  分

⑥ 429 秒 =  分  秒

4 次の分数の計算をしましょう。

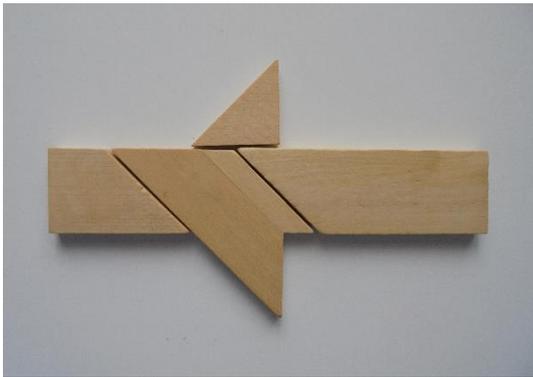
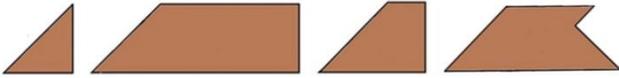
①  $\frac{4}{3} \div \frac{5}{6} = \frac{\boxed{4}}{\boxed{3}} \times \frac{\boxed{6}}{\boxed{5}} = \frac{\boxed{8}}{\boxed{5}}$

②  $\frac{3}{4} \div \frac{2}{5} = \frac{\boxed{3}}{\boxed{4}} \times \frac{\boxed{5}}{\boxed{2}} = \frac{\boxed{15}}{\boxed{8}}$

③  $\frac{1}{2} \div \frac{3}{4} = \frac{\boxed{1}}{\boxed{2}} \times \frac{\boxed{4}}{\boxed{3}} = \frac{\boxed{2}}{\boxed{3}}$

## 【 図形 】

1 次の4つの形をうまく組み合わせて下記の図形を作りましょう。



2 次の平面の面積について、空欄を埋めましょう。

① 平行四辺形

底辺	高さ	面積
8	11	88

② 長方形

縦	横	面積
2	12	24

③ ひし形

対角線1	対角線2	面積
6	13	39

④ 正方形

1辺	面積
6	36

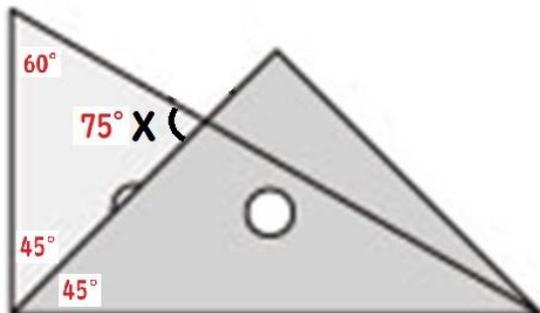
⑤ 台形

上底	下底	高さ	面積
17	17	12	204

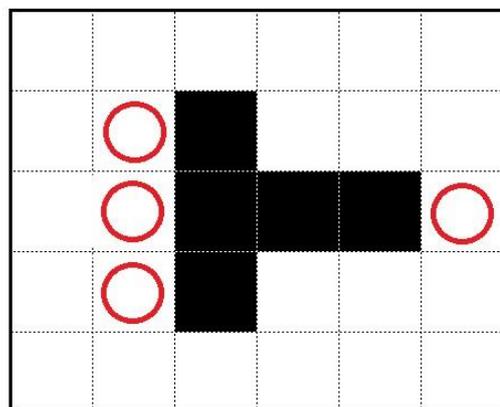
⑥ 三角形

底辺	高さ	面積
19	5	47.5

3 下記は2つの三角定規を重ねた図です。∠xの大きさを求めましょう。



4 あと1つ黒い正方形を付け加えると立方体の体積になります。それはどこでしょうか。

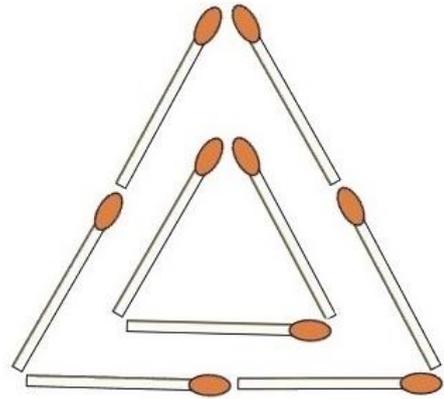


【 数学的な考え方 】

- 1 1～9の数について、縦・横・斜めの3つの数の和がすべて同じになるように残りの数を埋めましょう。

6	1	8
7	5	3
2	9	4

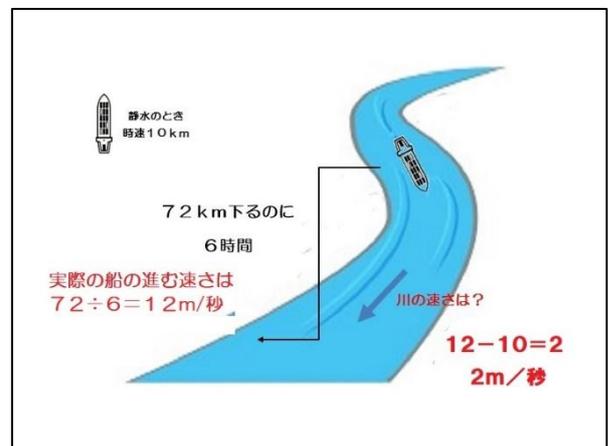
- 2 マッチ棒9本を使って三角形3つを作った図です。三角形2つに作り変えましょう。



- 3 4つのマーク（◎△□）がすべての縦・横・ブロックに表れるように空白を埋めましょう。

◎	△	○	□
○	□	◎	△
△	◎	□	○
□	○	△	◎

- 4 静水のときの速さが時速10kmの船が、川を72km下るのに6時間かかります。このときの川の速さを求めなさい。



# 【 プログラミング学習 】

1 例に従って、残りのマークの座標をかきましょう。

I				□					
H					△				
G									
F									
E									
D		○							
C									
B									
A			◇						
	1	2	3	4	5	6	7	8	9

○ (D, 2)      △ (H, 6)  
 □ (I, 5)      ◇ (A, 3)

2 次の問いに答えましょう。

♠	☁	☝	☃
♥	🍰	☞	☀
♦	🍷	☝	♣
♣	🙈	☞	☂

- ① 天気マークのイラストをすべて選びましょう。  
 晴・曇・雨・雪
- ③ トランプと天気マークのイラストをすべて選びましょう。  
 スペード・ハート・ダイヤ・クラブ・晴・曇・雨・雪
- ⑤ 天気マークでさらに紫色のイラストをすべて選びましょう。  
 雨

3 スタートからケーキまでたどり着くには、空欄に0~6のどの線を配置するとよいでしょうか。

0	1	2	3	4	5	6
	—		└	┌	└	┌

スタート	2	5			3	🍰
------	---	---	--	--	---	---

スタート			
	—	—	└
			🍰

4 下記の条件で繰り返したとき、終わりの数はいくつになるか表の空欄を埋めて求めましょう。

はじめの数	足す数	終わりの数
12	7	82

繰り返し	箱 A	箱 B
1	12	19
2	19	26
3	26	33
4	33	40
5	40	47
6	47	54
7	54	61
8	61	68
9	68	75
10	75	82

```

    graph TD
      A[はじめの数] --> B[箱 A]
      B --> C["( ) 足すことを ( ) 回繰り返す"]
      C --> D[箱 B]
      D --> E[終わりの数]
  
```